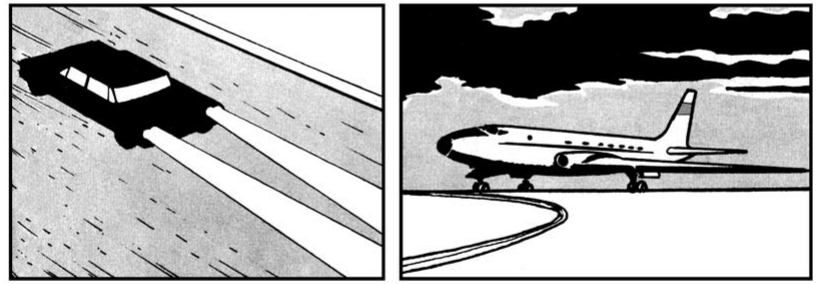
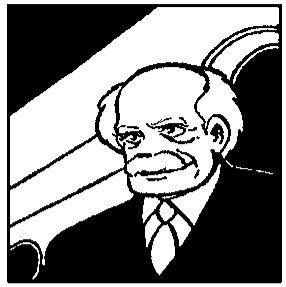




私立探偵の葉巻です
あなたのごえいにきましたボーム博士
ごくろうさま……

わたしが日本にきたことはぜったいにひみつですとまるホテルもべつの名まえで予約してある

じゃまのはいらぬ日本で　新型爆弾の研究を完成させなければなりません

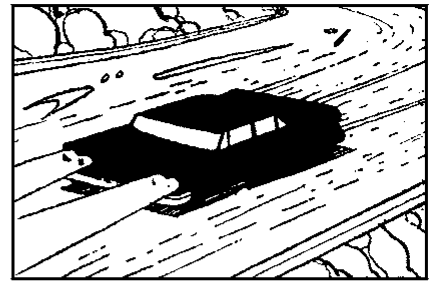
わかっていますボーム博士のように有名な科学者は世界中のスパイどもがねらっているはずです

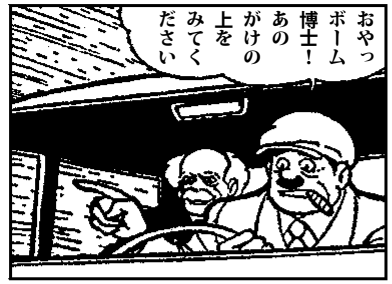
そのとおりしかもわしをねらってるスパイはただのスパイじゃないのです
ただのスパイじゃない？

そのスパイの名はペスター!!じつに　ふしぎなやつだ……

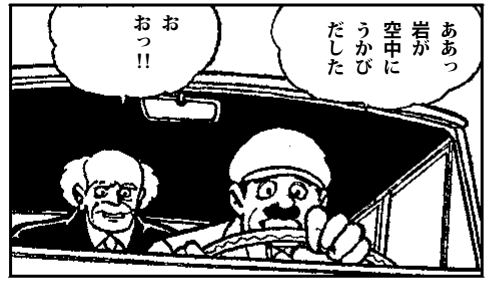
警戒のげんじゅうなわたしの研究室へでもわけなくはいりこんでくるのです

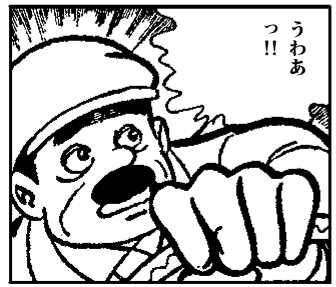
そいつからのがれるためにこうして日本へやってきたのです

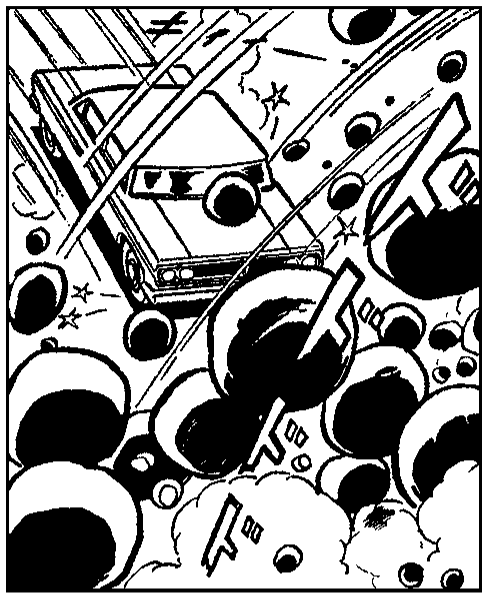



おやっ ボーム 博士！ あの がけの 上を みてく ださい

ふわり
ふわり


ああっ 岩が 空中に うかび だした
おっ おっ!!


うわあ っ!!



ふう …… 車には あたら なかっ たが 道を ふさい でしま った

し 信じられ ないでき ごとだ ……

うわっはっ ははははは
ややっ!? あれは ……?

ボーム 博士… わたしから のがれることは できんぞ

ややっ スパイの ペスター！ いつのまに 日本へ… えっ あれが ……

博士が 日本へ にげるした くをはじ めたとき には もう わたしは 日本へ きていたのさ ふふふ ところで そばについている へっぽこ探偵の 葉巻くん！

な なにっ わしを つかまえて へっぽこ 探偵だと！

おまえは　ごえいのつもりで　ボーム博士にくっついているんだろうがけがのないうちにかえりたまえ！

う
うぬっ
……

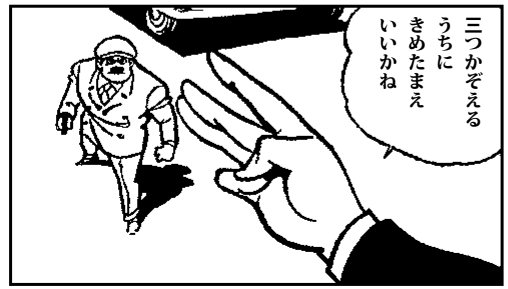
博士には
指一本
ふれさせ
ないぞ

ほう
ピス
トル
か？
おまえのうしろにも
三つのピストルが
ねらっているぞ

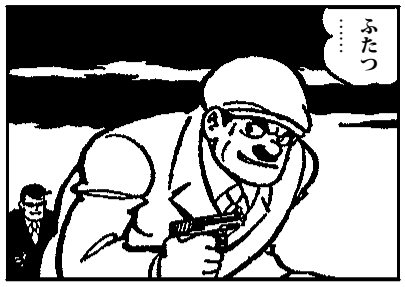
なに!?

ううむ
手下どもが
いつのまにか
かこんで
いたか

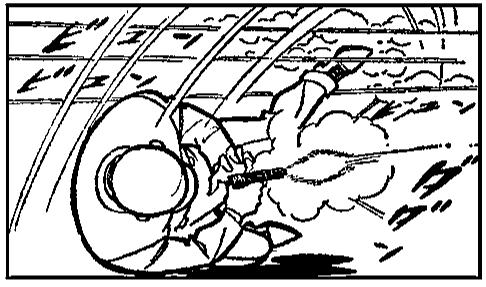
さあ
おとなしく
ひきさが
るか？
それ
とも
からだを
はちの巣に
されたいかね


三つかぞえる
うちに
きめたまえ
いいかね

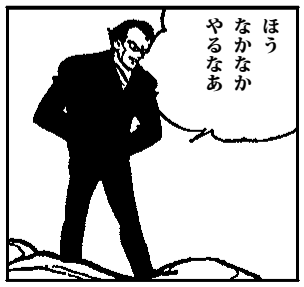
ひとつ！


ふたつ
……

三つ!!



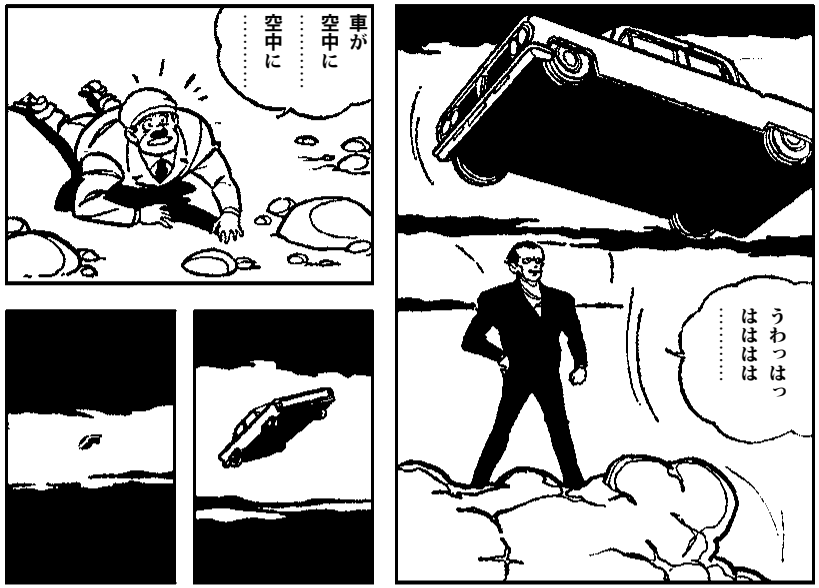
どうだ！
わしの
ピストルは
だてでは
ないぞ

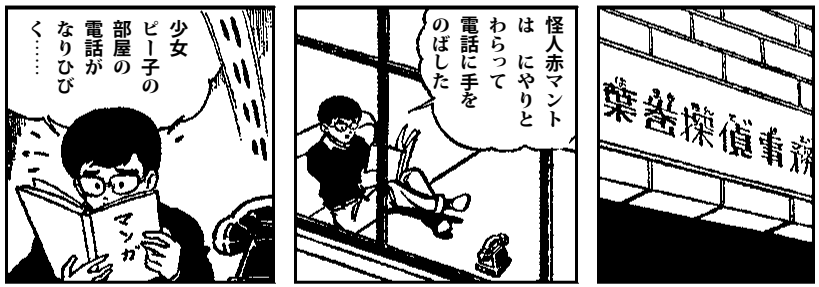

ほう
なかなか
やるなあ

おとなしくひきさがればいたい目にあわなくてすむものを…
まけおしみをいうな！きさまらを警察へひきわたしてやる
あっ葉巻探偵！うしろを……

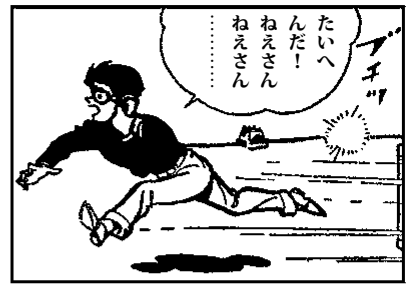
ええっ

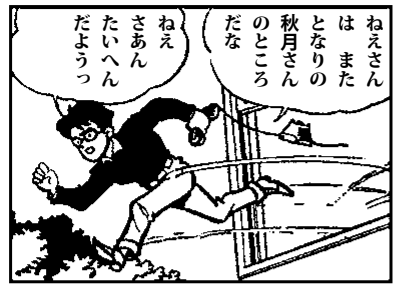
うむ……
うわっははは ボーム博士はもらっていくぞ
わわっ
ううむ
く車が空中にうかびあがっていく！

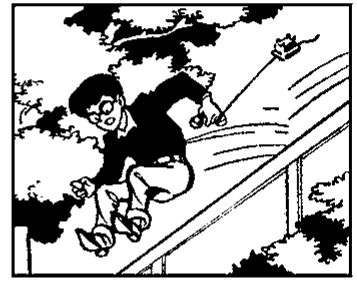

車が空中に……空中に……
うわっはっはははは……


葉巻探偵事務
怪人赤マントは にやりとわらって電話に手をのばした
少女ピー子の部屋の電話がなりひびく……
マンガ

受話器から怪人赤マントの ぶきみな声が……
うるさいな！
いま おもしろいところなのに……なんですか!?
えっ
えっ おとうさんが大けがをしたって！


たいへんだ！ねえさんねえさん……
ブチッ

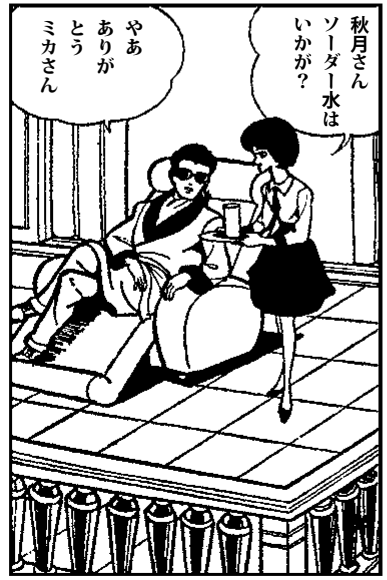

ねえさんは　またとなりの秋月さんのところだな
ねえさあんたいへんだようっ



ふうふう……

ドスン

ああっとなりの五助じいや
春太くんかなんのうらみでわしをつきとばすんじゃい！


秋月さんソーダー水はいかが？
やあありがとうミカさん

たいへんなんだねえさんはどこ？
ミカさんならご主人さまとおはなし中じゃじゃましちゃいかんよ

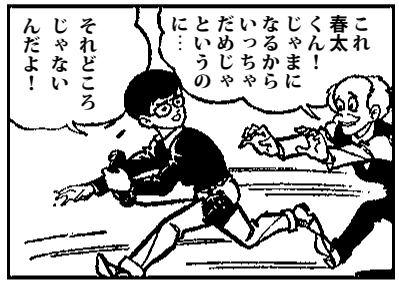
おういねえさん!!
あら春太の声だわ！

かわいそうな秋月さん……
目がみえないなんて　さぞ不自由でしょうね

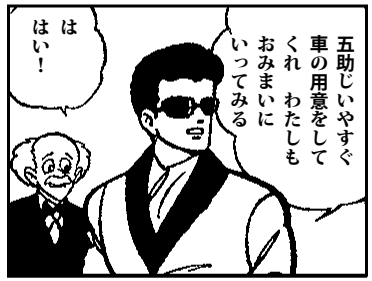
ちょうどのどがかわいていたところさ

まあ!!

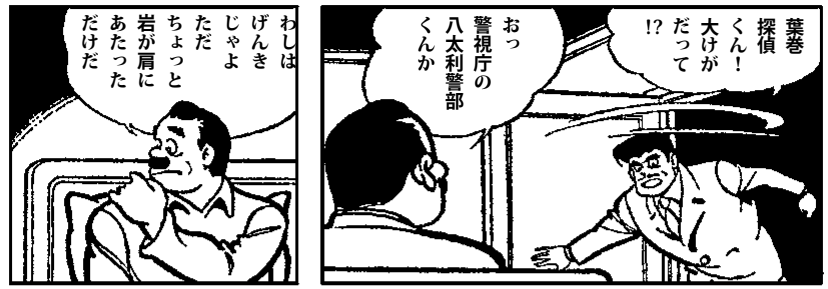
ねえさんおとうさんがたいへんだ大けがをしたんだって！


これ春太くん！じゃまになるからいっちゃだめじゃというのに……
それどころじゃないんだよ！

いよう！ジョージ秋月くんも　きてくれたのか　しんぱいせんでいいわしゃ　このとおりぴんぴんしとるよ
よかったわ……ほんとうに大けがだときいたので……


五助じいやすぐ車の用意をしてくれ　わたしもおみまいにいってみる
はい！

病院


葉巻探偵くん！大けがだって!?
おっ警視庁の八太利警部くんか

わしはげんきじゃよただちょっと岩が肩にあたっただけだ

しかし ごえいしていたホーム博士は行方不明だ たいへんなことになった…

そんなたいせつな人間をどうして警察にたのまんのじゃ

しかたがないよ博士は だれにもしられずに日本にかくれているつもりだったんだから

……て博士をさらったのは いったい なにものなんだきみのようなピストルの名人が やられてしまうのか？

それがわけのわからんことだらけだ！

いきなり岩が がけの上からふってきたり車が 空をとんでいったりちまったり

なんなんですって？車が 空をとんでった!?

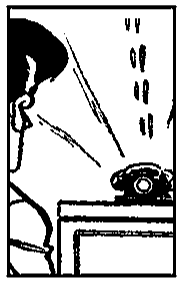
……

きみはねぼけていたんじゃないのかしっかりしてくれよ

ねぼけてなんかいるものかわしの肩にあたった岩だっていきなりとびかかってきたんだ

い 岩がとびかかってきたって？

ああっついに葉巻探偵もあたまにきたか……



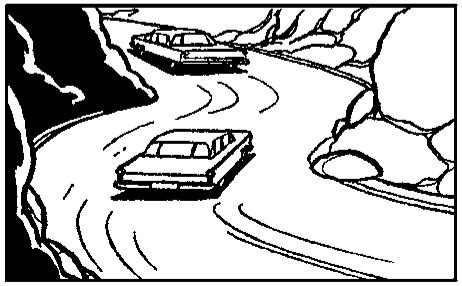
はいはい八太利警部は わしじゃが…なにっボーム博士の車がみつかったって？

なにっ高い木の上にひっかかっている？そりゃほんとか？とにかくすぐいってみるわしもいく！

ふたりはさきにかえっていなさい

じいやわたしたちもいってみよう
へぇ？

ご主人さまもものずきな方じゃ目がみえないんだからいったって車が木にひっかかっているところが みえるわけでもないのになあ……

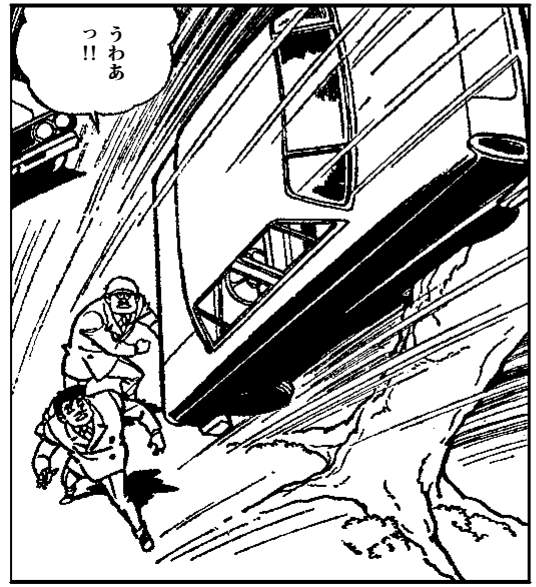


こ これは おどろいた！ すると 車が 空をとんでいった というはなしも ほんとうなの かな？
ほんとう だとも!!

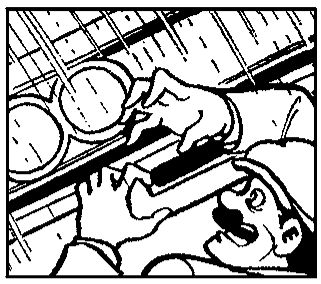
ぐらり

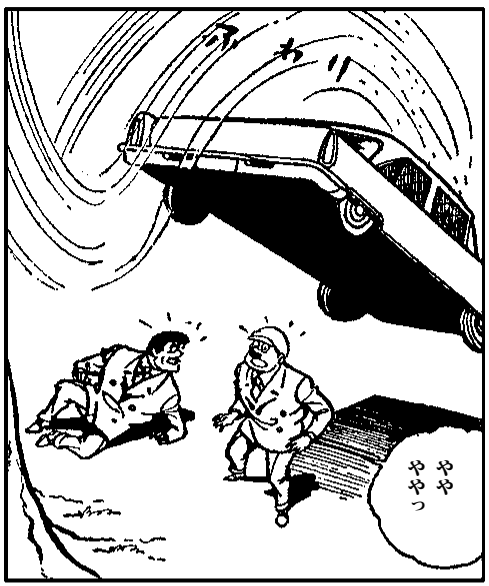
わしはこの目で たしかに車が 空をとんで いくところ をみたんだ！

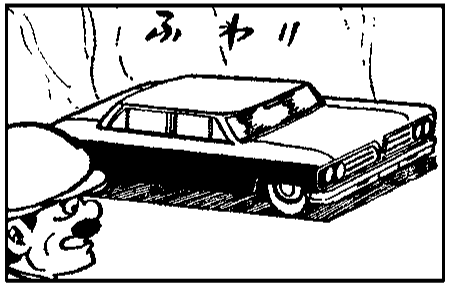
ああっ 車がおち る!!


うわあ っ!!

ええっ




ふわり
ややややっ

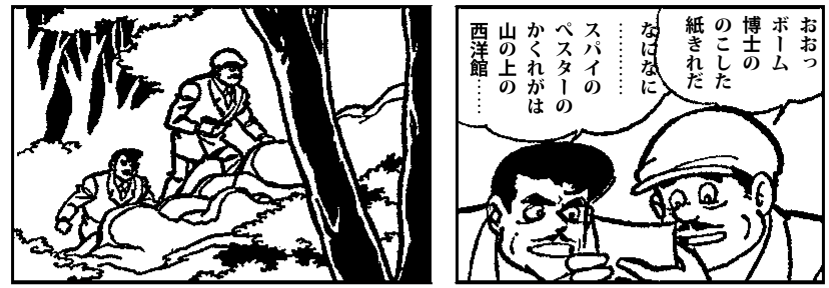

ふわり

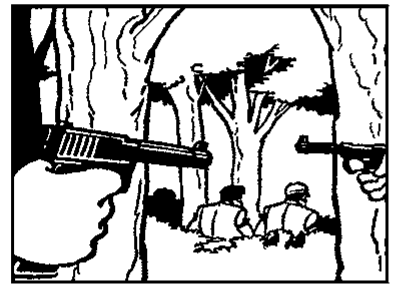
み みたか……
たしかに 車が 途中で われわれを よけて 地面に おりた ぞ

？？？

おや？
ひらり

この 紙きれは 車といっ しょに おちて きたよ うだ


おおっ
ボーム
博士の
のこした
紙きれだ
なばなに
……
スパイの
ペスターの
かくれがは
山の上の
西洋館……

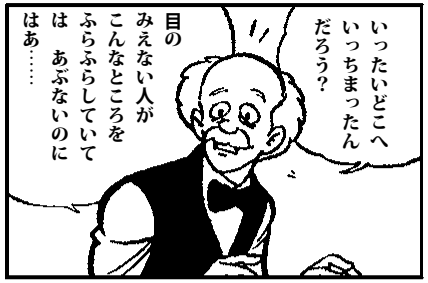


あれか
……

やや!?

しまった
八太利警部さん
われわれは
スパイ一味に
とりかこまれて
いるぞ
わっ

ご主人
さま!


ご主人
さまあ
っ!!

いったいどこへ
いっちまったん
だろう?
目の
みえない人が
こんなところを
ふらふらしていて
は　あぶないのに
はあ……